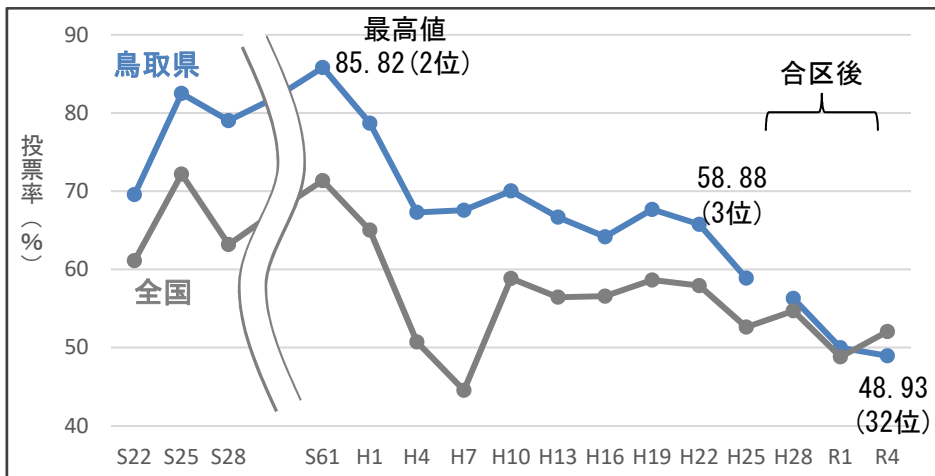


投票率の現状①（国政及び知事・県議会選挙）

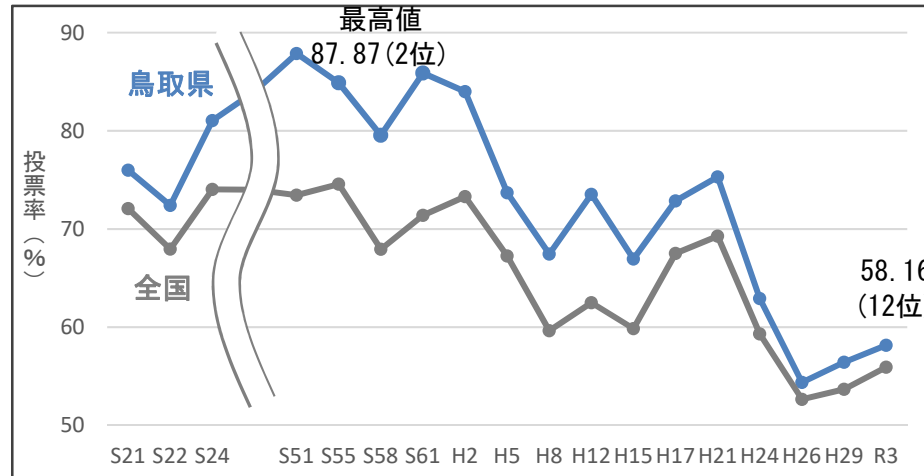
資料3

✓ 国政選挙・地方選挙を問わず投票率の低迷は深刻な状況

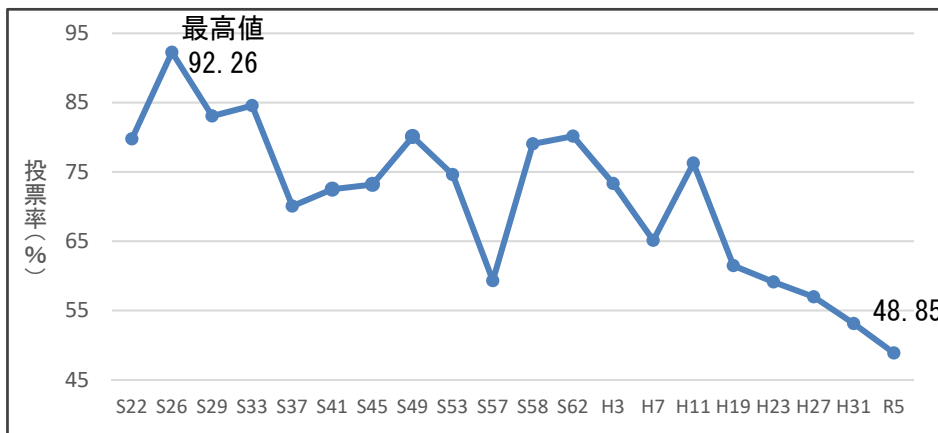
◆ 参議院選挙における投票率の推移(鳥取県及び全国)



◆ 衆議院選挙における投票率の推移(鳥取県及び全国)



◆ 鳥取県知事選挙における投票率の推移



※直近2回の鳥取県知事選挙における県内上位3市町村の投票率

上位3団体	1位	2位	3位
直近(R5)	若桜町71.58%	江府町66.62%	日南町63.40%
前回(H31)	江府町70.56%	琴浦町65.59%	三朝町65.53%

※直近2回の鳥取県知事選挙における県内下位3市町村の投票率

下位3団体	19位	18位	17位
直近(R5)	境港市39.21%	岩美町43.47%	鳥取市44.16%
前回(H31)	鳥取市48.58%	米子市50.71%	八頭町51.41%

※赤字は県議選が無投票となった市町村

投票率の現状②（市町村長及び市町村議会議員選挙）

◆ 県内市町村長選挙及び市町村議会議員選挙の投票率の状況(直近3回)

※オレンジのセルは各市町村における最低投票率

区分	市町村長選挙			議会議員選挙		
	前々回	前回	直近	前々回	前回	直近
鳥取市	52.96%	31.51%	30.67%	52.96%	41.68%	39.15%
米子市	35.27%	46.09%	無投票	51.99%	47.31%	44.36%
倉吉市	無投票	39.46%	43.49%	61.37%	59.79%	52.44%
境港市	無投票	51.95%	62.29%	60.91%	無投票	50.29%
岩美町	無投票	無投票	58.41%	70.63%	62.16%	無投票
若桜町	無投票	79.27%	無投票	78.81%	79.27%	無投票
智頭町	79.87%	72.88%	75.05%	78.50%	無投票	74.54%
八頭町	69.41%	無投票	無投票	69.80%	無投票	71.22%
三朝町	81.59%	79.20%	無投票	81.59%	79.19%	75.69%
湯梨浜町	無投票	無投票	無投票	66.35%	無投票	57.67%
琴浦町	無投票	無投票	67.07%	68.19%	54.62%	67.07%
北栄町	無投票	無投票	65.71%	71.93%	68.36%	65.70%
日吉津村	無投票	無投票	無投票	無投票	69.45%	無投票
大山町	79.37%	75.79%	無投票	79.26%	75.77%	68.80%
南部町	79.14%	無投票	無投票	79.13%	71.51%	無投票
伯耆町	無投票	無投票	無投票	無投票	無投票	67.31%
日南町	無投票	無投票	78.50%	無投票	79.53%	無投票
日野町	無投票	77.49%	73.06%	81.46%	無投票	74.75%
江府町	無投票	無投票	無投票	84.91%	84.06%	無投票
参考:統一選全国平均(市)	50.53%	47.50%	47.73%	48.62%	45.57%	44.26%
参考:統一選全国平均(町村)	69.07%	65.11%	60.79%	64.34%	59.69%	55.49%

※統一選全国平均（参考）における直近はR5、前はH31、前々回はH27の数値

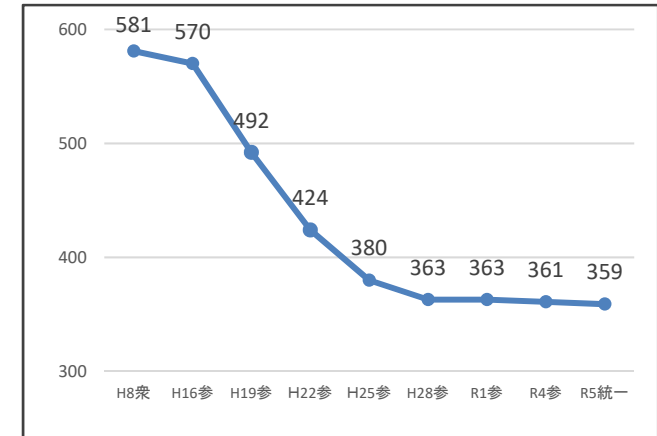
投票率低下の課題と対策

✓ 高齢者をはじめ、様々な問題により投票所に行きづらい方への対策が必要

○投票所等への移動支援

※県内の移動支援の取組事例

	県内の実施団体 (R4参実績: 10団体)	移動支援内容(例)
巡回・送迎バス (車)の運行	倉吉市、岩美町、八頭町、三朝町、琴浦町、北栄町、南部町	・統廃合により投票所を減らした投票区内の希望者にタクシーにより送迎(倉吉市)
無料乗車券の発行 (運賃の補助)	大山町、日南町、江府町	・デマンドバスを利用して期日前投票をされた方に無料乗車券を発行(大山町)



参考：鳥取県内の投票所数の推移

○期日前投票所の増設・移動式期日前投票所

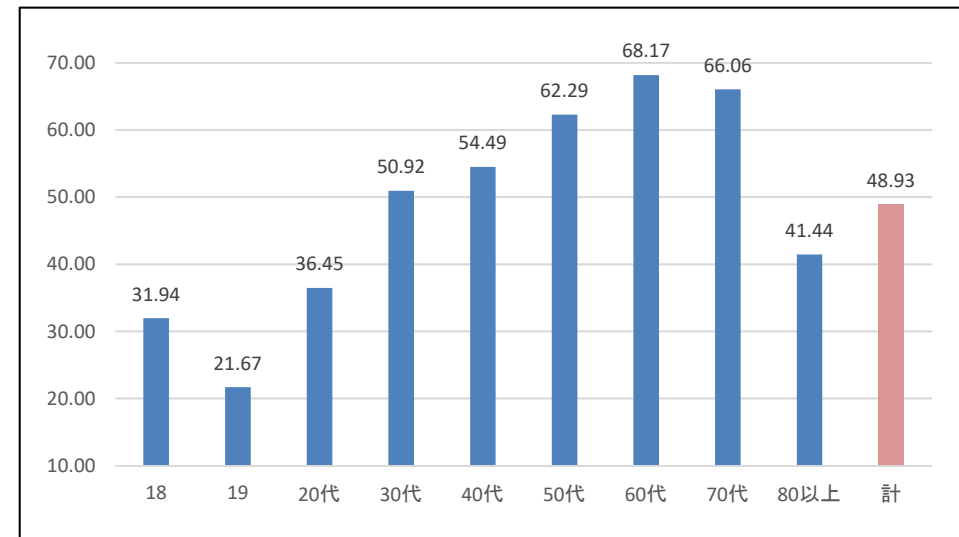
区分	県内の特色ある期日前投票所の取組事例
鳥取市	鳥取大学・鳥取環境大学、イオンモール鳥取北
米子市	イオン米子駅前
倉吉市	パープルタウン
北栄町	巡回式期日前投票所



北栄町巡回式期日前投票所の様子 (北条島公民館)

✓ 若年層の投票率は特に憂慮すべき状況

◆R4参議院選挙における年齢別投票率

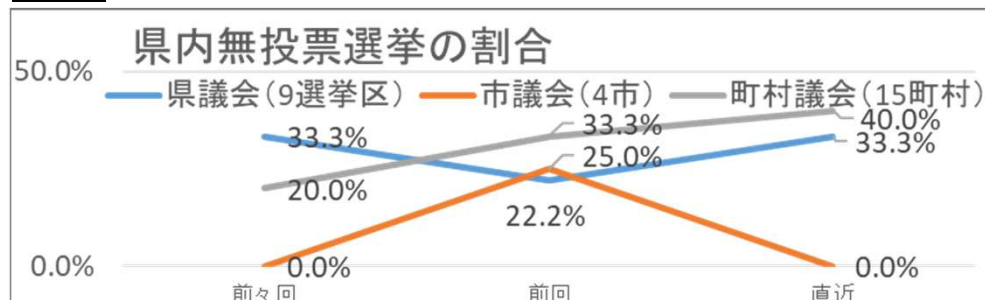


※18歳・19歳は全数調査、その他は抽出調査によるもの。

地方議員の成り手不足の現状と要因等

<鳥取県の現状>

- ・無投票選挙の割合は町村議会で増加傾向であり、直近では40%となっている。



※県議会議員選挙は全選挙区数に占める無投票選挙区数の割合

<要因と対策>

立候補環境

- ① 定数の適正化
➔住民の理解が前提
- ② 立候補に伴う休暇保障
➔事業者負担等に留意して検討

時間的な要因

- ① 柔軟な議会運営の工夫
➔夜間・休日議会、通年会期の活用等
- ② 欠席事由の整備
➔出産、育児、介護等

経済的な要因

- ① 議員報酬 ➔住民理解が前提
- ② 厚生年金への加入

身分に関する要因

- ① 兼業・請負の禁止
- ② 兼職の禁止

その他の要因

- ① 育児・介護への理解
➔会議規則において育児・介護を明確化
- ② 議員へのハラスメント
➔相談窓口の設置

<活動事例>

政策サポーター

<概要> 長野県飯綱町議会

- ・常任委員会・全員協議会等で議論し、議会において2つのテーマを決定。2テーマの政策サポーター（住民）を選任し、常任委員長を座長として、政策サポーター会議において議員と住民で議論。
 - ・1テーマにつき8回程度の議論を行い提言書をまとめ、議会から町長に対し提言書の実現を求めていく。
- ※令和3年10月17日執行の飯綱町議会議員選挙では、政策サポーター出身者3名が立候補し当選。

女性模擬議会

<概要> 香川県まんのう町議会

- ・男女共同参画社会の実現に向けた人材発掘や女性団体等のネットワークづくり、さらに女性に町政への関心と理解を深めてもらうこと、女性の声や意見を町政に生かしていくことを目的として、平成21年度から開催。



選挙のあり方について

- ▼ 現下の投票率低下や無投票増加は、明治以来守られてきた民主主義の崩壊の危機
- ▼ 県民の政治への無関心が続けば、さらなる投票率低下、なり手不足が危惧される

提案

投票環境改善・なり手不足解消のための研究会(仮称)

【検討例】

- どのように政治参加意識を高めていただくか
- これまでの主権者教育の振り返りと今後の方策
- どのように投票環境を整えていくべきか
- 大切な一票を守るための選挙制度の問題点の整理



- 県民一人ひとりの参画で「ふるさと」を守る！
- 全ての県民が安心して大切な一票を投じることのできる環境を確保！
- 投票率向上やなり手不足解消を、鳥取の顔が見えるネットワークから、全国に発信！

